

産学連携による2011年「イベントプロデュースコース」イベント実習実績

4月 イベント企業が出演する展示会「イベントJAPAN 2011」. 出展ブースを見学し  
てまわり、イベント会社の方と名刺交換



9月 実践経営学会の「第54回全国大会」を本学で開催. 3日間の会期全体の運営計画を立て、スムーズに実施



6-7月 「イベント現場実習」としてシ  
ミズオクトで研修. ビジスマナーや自己  
アピールの仕方、イベント現場知識を学ぶ



10月 卒業生を迎えて「ホームカミング  
デー」イベントを本学で開催. 記念講演  
懇親会、抽選会などの企画と運営を担当



7月 児童虐待防止「オレンジボン運動」  
PRを本学で実施. ポニーと親子がふれあう  
イベントを企画・運営(後援:東京都)

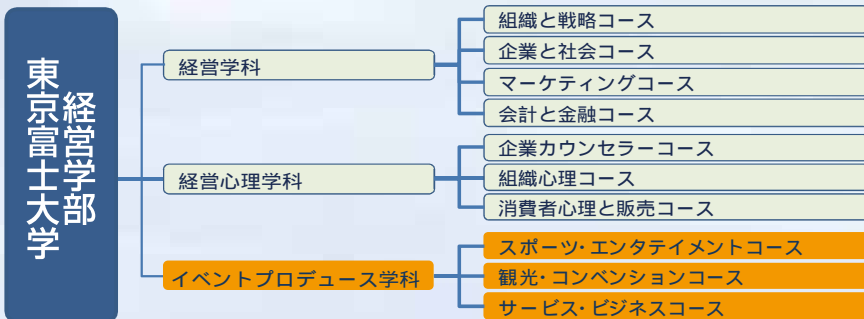


10月 地元・高田馬場のハロウィンイベン  
ト「BABA FEST 2011」. 会場(地元の廃校中  
学校)の運営協力や、仮装パレードにも出場

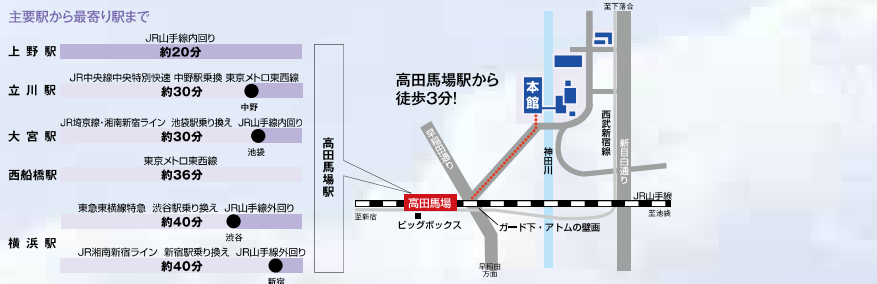


その他: 劇団四季バックステージツアー、8月「ROCK IN JAPAN FESTIVAL 2011」、10月「防犯フェスタ」等が実習として実施されました。

経営学で、高田馬場で、羽ばたこう



東京富士大学へのアクセス



日本初!! イベントが学べる大学  
イベントビジネスへの最短コース



キャンペーンイベント



スポーツイベント



地域振興イベント



セールスプロモーションイベント



スポーツイベント



地域振興イベント

設置認可申請中

平成25年度新設

イベントプロデュース学科

東京富士大学 経営学部

(JR山手線高田馬場駅より徒歩3分)



## 日本初の学科設置にあたって

イベントはいたるところで毎日あるのに、イベントの理論と実践を体系的に学べる大学はありませんでした。一流の教授陣と充実のカリキュラムでイベントを学び、新時代のイベントの担い手になりませんか。そして君の未来を切り拓いて、日本と世界の幸福度を上げましょう。



イベントプロデュース学科設置準備委員会  
委員長 井上 良雄  
(東京富士大学副学長 元伊藤忠商事)

イベントプロデュース学科

## イベントプロデュース学科の特徴 わが国最大手企業との産学連携

東京ドームをはじめ、全国の大型施設等の空間を利用したイベント制作・運営 75 年の歴史を誇るわが国最大手企業「シズグループ」をはじめ産業界と提携しているため、イベントの新しい技術との出会いがあります。

### 長期間にわたるイベント制作現場での実習

現代的なイベント論を体系的に学ぶとともに、提携企業での長期間にわたる現場実習により、新技術の修得やイベントのオペレーションの実際を体験することができます。

### イベントに関する資格の取得

イベントの担い手としてのパスポート、イベントクリエイター資格およびイベントコーディネーター資格が取得できます。

### キャリアプランの確立(いま求められている専門職)

イベントプロデュースに関する知識・技能の修得ならびに資格取得によって、提携先企業をはじめとするイベント供給サービス産業はもちろんだら、観光、スポーツ、音楽・芸能、地方公共団体、福祉関係等、あらゆる職場に就職の可能性が広がります。

### 産学連携企業プロフィール

イベント現場 75 年：  
わが国最大手のシズグループ

例えば「SMAP」や「GLAY」といったコンサートステージを支える多くの技術者やイベントオペレーターの一員になってみませんか。

また、サッカー、マラソン、ゴルフ大会などのスポーツ運営や「東京ドーム」をはじめ全国の大型施設等でのさまざまな仕事に従事できるチャンスをつかんでみませんか。卒業するときはイベントコーディネーターの資格を取得し、イベントのエキスパートになりましょう。



## 日本初の学科誕生、ここでしか学べない「イベントプロデュース学科」

コースの主任教員は、イベントプロデュースの経験豊かなプロが担当します。

### スポーツ・エンタテインメントコース

イベントの形態別・ジャンル別の主な分類である、スポーツとエンタテインメントについて学びます。スポーツ・エンタテインメントイベントの開催効果は、スポーツや文化の振興は当然として、施設や活動拠点の整備、観光・産業への経済波及効果だけにとどまらず、スポーツ・文化の街としてのイメージ戦略、地域ブランド化、市民意識の高揚、青少年の育成等、有形・無形を問わず、社会・文化面まで多岐にわたります。楽しく夢のある人気のコンテンツ、スポーツとエンタテインメントイベントの効果・効用について考えてみましょう。



岡星竜美 教授  
元電通テック、FIFAワールドカップ・パブリックビューイング(カンヌ国際広告祭・金賞)

### 観光・コンベンションコース

観光イベントは、観光地への誘客イベント、観光地での観光客向けイベント、おもてなしプログラムなど観光地の内部イベントについても学びます。会議(特に国際会議)の開催プランづくり、誘致、実際の実施プランづくりから、歓迎パーティに始まり、受付・登録、通訳業務などの本番、また、コンベンション開催中に行われる同伴者のための体験プログラムや観光ツアーなどのアフターコンベンション、閉会式などの会議以外のイベントについても、準備・検討段階から会議実現まで、事例をまじえて学んでいただきます。



須川一幸 教授  
地域振興研究所所長  
九州国立博物館准事務デューサー

### サービス・ビジネスコース

サービス・ビジネスイベントの多くは販売促進(セールスプロモーション)を目的に実施されています。流通店舗で行われる商品催事から始まり、その展開形態は多様です。販売促進の目的は、集客動員や、使用体験の創出から、イメージ訴求、意識喚起まで幅広く、社会全般に対する影響力が大きいものもあります。さらに、公共サービスイベントまでを含めて目的や機能と展開形態で分類し、サービス・ビジネスイベントの社会的な価値を考えていきましょう。



飯塚康之 准教授  
元電通 流通促進および産業振興プロジェクト

講師陣: 清水一郎(元三越 文化催事プロデューサー)、中藤保則(前ナムコ取締役 元月刊「アミューズメント産業」編集長)、大山利栄(元TOW 取締役プロデューサー)、大槻達郎(元東急エージェンシーメディア本部長)等

### イベントプロデュース学科の主な履修科目 < 予定であり、内容は変更される場合があります >

コース	1年次	2年次	3年次	4年次
スポーツ・エンタテインメントコース		スポーツ・エンタテインメントイベント イベントプロデュース論 イベント実施・運営論 コンテンツビジネス論	イベント特講 イベント演出	卒業論文
観光・コンベンションコース	経営学概論 イベント学概論	観光・コンベンションイベント イベントプロデュース論 博覧会・展示会 ユニバーサルイベント論	イベント特講 スマートコミュニティ論	卒業論文
サービス・ビジネスコース	サービス産業概論	セールスプロモーションイベント イベント戦略論 マーケティング概論 レジャー・アミューズメント論	イベント特講 イベントメディア論	卒業論文
共通(資格認定)	イベントキャリア基礎 イベントキャリア開発	イベント実習 専門演習	イベント実習 専門演習 専門特別演習	専門演習 専門特別演習
		イベントクリエイター資格認定		イベントコーディネーター資格認定

## イベントのプロ集団 (社)日本イベントプロデュース協会 イベント総合研究所と連携

一般社団法人日本イベントプロデュース協会(JEPC)は、1986年日本で最初にイベントの専門家集団によって結成されました。今日まで25年間、イベントの持つ「機能と役割」を正しく評価し、「知識と技能」の向上に努めて、「イベントの教育システム」の確立と普及に貢献してきました。本学のこの学科は「産学連携」を図り、新たな学問として推進します。



(社)日本イベントプロデュース協会  
イベント総合研究所所長  
小坂 善治郎  
(東京富士大学教授)

## JEPC イベント総合研究所認定 EIM(Event Intelligence Management) イベントクリエイター、イベントコーディネーター 資格が取得できます。

### □イベントクリエイター 1級、2級、3級

イベント全体の仕組みを体験し、イベント企画の基本要素を十分に理解する。的確なイベント企画立案支援業務に携わる資格。

本学の「イベント学概論」の科目を修得し、イベント実習における体験記録(ボランティア活動、地域福祉活動を含む)において成績優秀と認められた者で、規定の審査に合格することで授与されます。



### □イベントコーディネーター 1級、2級

「イベントクリエイター」1級を取得した者で、実務の立場に立った視点で、イベントにおける各部門間のコーディネートの実践者として業務に携わる資格。

「専門演習」を履修。イベント制作・運営のあり方を実習において学ぶとともに、イベントに関する論文及び実務活動実績を審査して合格することで授与されます。

